

兵庫県保険医協会神戸支部 研究会のご案内

増加する大人の食物アレルギー

～身につけたいアナフィラキシー対応の基本～

日時 3月3日（土）午後5時～

※終了後、講師を囲んでの懇親会（会費5000円）を開催します

会場 兵庫県保険医協会6階会議室

参加費 無料



講師

中京大学スポーツ科学部・教授

認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク・理事長

坂本 龍雄 先生

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807 事務局小西・前川まで

2018年度診療報酬改定研究会 神戸会場のご案内

【医科診療所】

- ① 3月22日（木）14：00～
- ② 3月24日（土）14：00～

【医科入院】

3月22日（木）16：30～

【介護】

3月29日（木）14：00～

※会場はすべて兵庫県農業会館11階大ホール

【歯科診療所】

- ① 3月18日（日）14：00～
兵庫県私学会館4階大ホール
- ② 4月8日（日）14：00～
兵庫県保険医協会5階会議室

【歯科在宅・介護】

4月1日（日）14：00～
兵庫県保険医協会5階会議室

※会員の先生方宛てに研究会の案内ハガキを3月上旬にお送りします。ハガキと引き換えに会場で研究会資料をお渡しします。案内ハガキを忘れずにご持参ください。

兵庫県保険医協会

310号 2018年2月15日

神戸支部ニュース

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

在宅医療研究会 感想文

多職種で考える在宅での食事・栄養



(上) 食事・栄養を切り口に、生活の安定を支援する方策について現場からの報告がされた

(右) 講演後には参加者もまじえて活発な質疑応答行われた。

神戸支部は1月27日、協会会議室で在宅医療研究会を開催。「在宅療養の安定と食事・栄養」をテーマに医師・看護師など4人が報告を行い、37人が参加した。うはらクリニック（東灘区）院長の村上正治先生、生田診療所（中央区）・訪問看護師の安達美枝氏、兵庫県高齢者生協給食センター（長田区）・管理栄養士の吉田聡太郎氏、東神戸病院（東灘区）・医療ソーシャルワーカーの尾嶋菜央氏が、それぞれの職種から見た在宅療養者の栄養管理について語った。宮地病院栄養科主任管理栄養士の田村里織氏の感想を紹介する。

神戸市東灘区にある宮地病院栄養科では5年 千尋理事長から、在宅にて食事のことで困っている患者様を栄養療法でサポートするよう依頼されたのが始まりであった。（2面へ続く）

（2面からの続き）

訪問栄養指導は介入できる病名と医師の指示が必要である。介護度認定があれば介護保険が優先となり、依頼を出す医師が管理栄養士の所属している法人でなく、他院医師からの依頼でも介入することができる。当院では2年前から他院開業医からの依頼が増えてきている。

厚生労働省の指定した介入できる病名の中で、当院では「高血圧」「低栄養」「嚥下困難」「糖尿病」「腎臓病」の複合型が多い。他県ではこれに加え「癌」も多いと聞く。

管理栄養士の栄養指導には「一方的な食事の制限と禁止ばかり」という昔前のイメージをお持ちの方も多いかもしいが、最近は「栄養教育」と呼び、患者様の人生によりそった食支援を見極め、コーチング法で実施するのが主流である。私は、患者様や家族様ができるように注目して制限を感じさせずに、病態ごとの食事療法を組み込み、検査値を改善または維持し

て診療に貢献していけるよう心がけている。

また、在宅支援で重要なのは他職種との連携や情報共有であると考えている。管理栄養士は月1回か2回しか介入できないが、多職種チームで連携していくことで豊かな患者支援につながっていることを実感している。

今回の研究会に参加し、管理栄養士の役割や制度がまだまだ世間に認識されていない現状を知り、管理栄養士からのPR不足を反省するに至った。そして、事例報告をされた発表者の方々とこれからの在宅診療について、議論や意見交換ができたことが誠に有意義であったと感謝している。

在宅で食事や栄養に問題があれば、ぜひ訪問栄養指導を管理栄養士にご依頼いただきたいと願っている。

【東灘区・宮地病院

栄養科 主任管理栄養士 田村 里織】

書籍紹介

悩み 不安 怒りが消える

『割り切り力のススメ』

協会会員である須磨区・海浜ハートケアクリニック院長の仲宗根敏之先生が「割り切り力のススメ」を出版されました。

先生は10万人を治療した経験から、現代を生きる多くの人が悩みやすい代表例を提示するとともに、その対処法として「割り切り方」を伝授。想像でストレスを軽減するイメージ療法、親との関係の修復方法なども掲載されています。

ぜひ一度手に取ってお読みください。



廣済堂出版

定価本体850円 +税

ラジオ関西協会提供コーナー「医療知ろう！」神戸支部から多数出演

市民に医療情報を発信

ラジオ関西 AM558 kHz
「医療知ろう！」毎週木曜19：25頃～

ラジオ関西番組「寺谷一紀と！い・しょく・じゅう」内の協会提供コーナー「医療知ろう！」に、神戸支部の先生方が多数出演している。12月には加茂統良先生（中央区）、江原重幸先生（長田区）、高野修一先生（灘区）が、1月には武村義人先生（中央区）、細川巖先生（北区）、武富雅則先生（中央区）が出演し、「脱毛の診断と医療」や「インフルエンザ」「社会保障と憲法」などさまざまなテーマで医療情報を提供した。2月も多数の先生が出演予定。



パーソナリティの寺谷一紀氏（左）、アシスタントのおちあやこ氏（右）に変形性関節症について語る武富雅則先生（中央）

※当日の様子は、番組ブログや協会ホームページ<http://www.hhk.jp/topics/2017/1005-090000.php>からもご覧いただけます。

子ども医療費無料化を求める署名

1万8千筆を提出

神戸支部も参加する神戸・市民要求を実現する会は12月13日、中学卒業まで医療費無料化を求める署名の1万8千573筆を神戸市のこども企画育成部に提出した。この署名は、子ども医療費の無料化を2歳までにとどめるのではなく、中学卒業まで広げようとするものを。協会神戸支部も会員の先生方に協力を呼びかけ、現在までに643筆の署名が寄せられている。



神戸市（左）に1万8千筆の署名を提出した

※今後追加分も提出予定にしていますので、まだお手元に署名がある方は協会までご返信をお願いします。

企画紹介

河東けい ひとり語り 『母～多喜二の母～』

戦前の治安維持法下、特高警察に虐殺された作家・小林多喜二の母セキを生涯女優河東けいが渾身の語りで演じます。

日時 2018年3月21日（水・祝）14時15分開演（13時45分開場）

会場 コープこうべ生活文化センター2階ホール（JR住吉駅東へ徒歩8分）

参加費 【前売り】大人1000円、大学生以下・障がい者500円

主催 「河東けい ひとり語り『母』」実行委員会

チケットご希望の方は、☎078-393-1807 保険医協会事務局小西まで